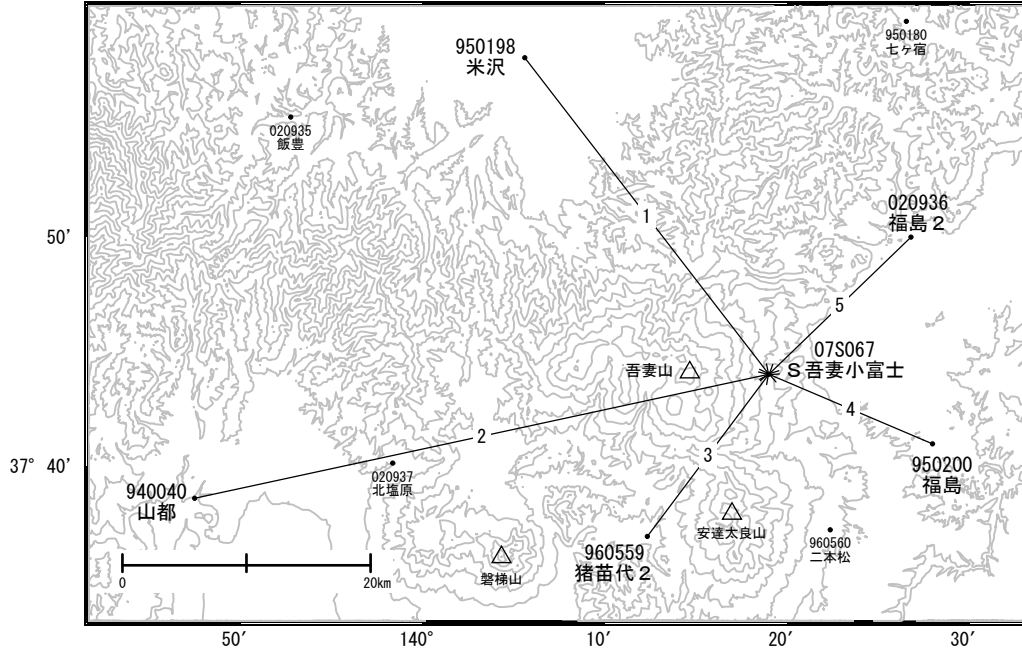


吾妻山周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

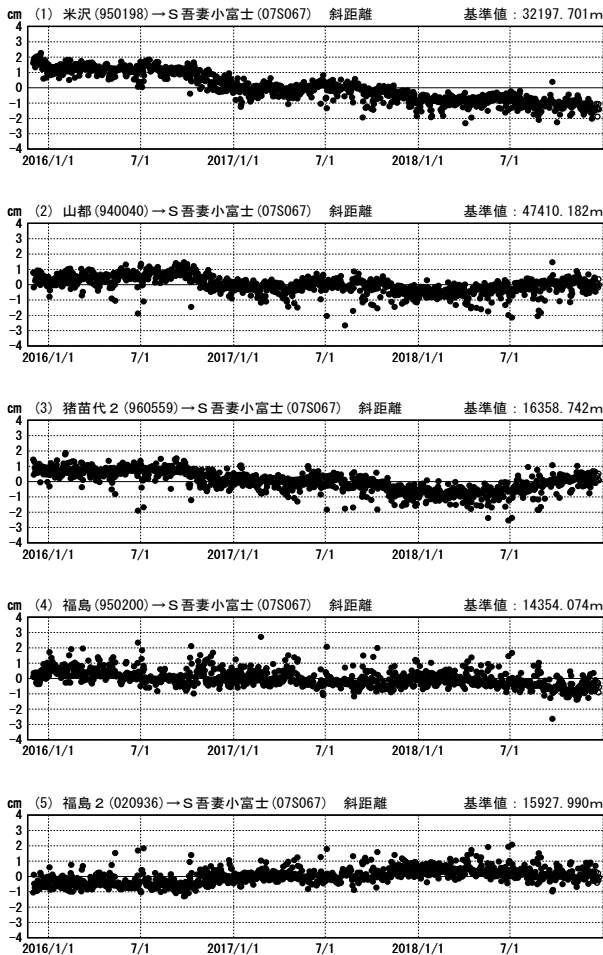
吾妻山周辺では、2018年5月頃から山体の膨張を示す地殻変動が見られています。

吾妻山周辺 GNSS連続観測基線図



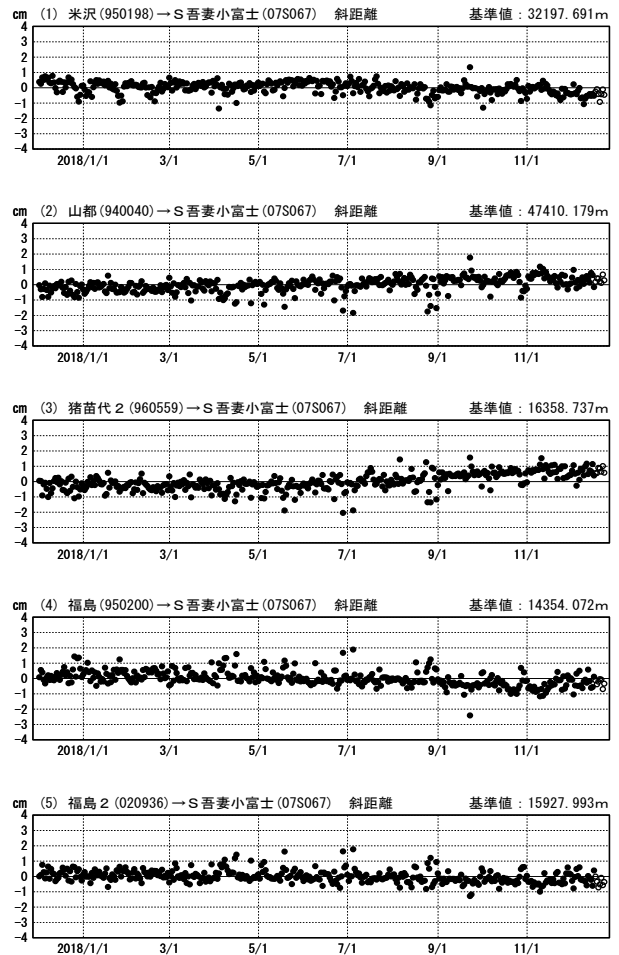
基線変化グラフ

期間: 2015/12/01~2018/12/23 JST



基線変化グラフ

期間: 2017/12/01~2018/12/23 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

「だいち2号」観測データの干渉解析による吾妻山の地殻変動

2.5次元解析によると、2018年6月以降、大穴火口付近で最大約4cm（暫定値）の隆起、最大約4cm（暫定値）の東西方向の相対的な伸長の変動が見られ、地下浅部での膨張によるものと考えられます。（図5）

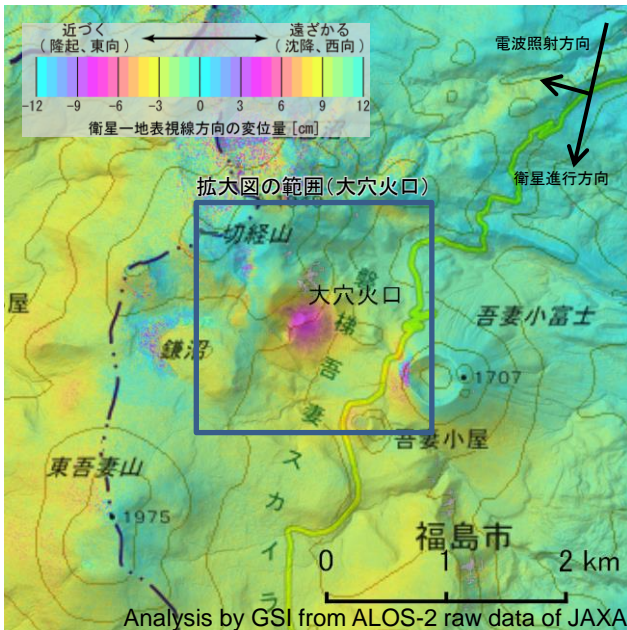


図1 2018年6月28日～2018年11月29日 11:43
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 39.0°

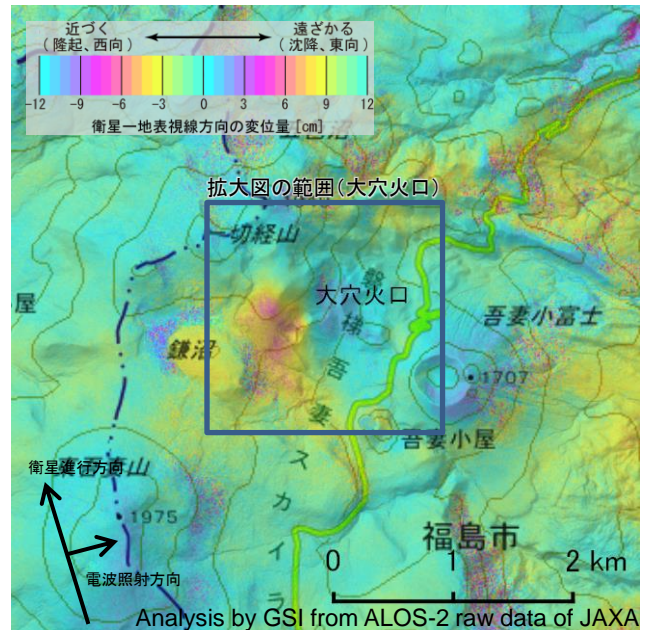


図2 2018年6月08日～2018年12月07日 23:45
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 51.5°

【大穴火口の拡大図】

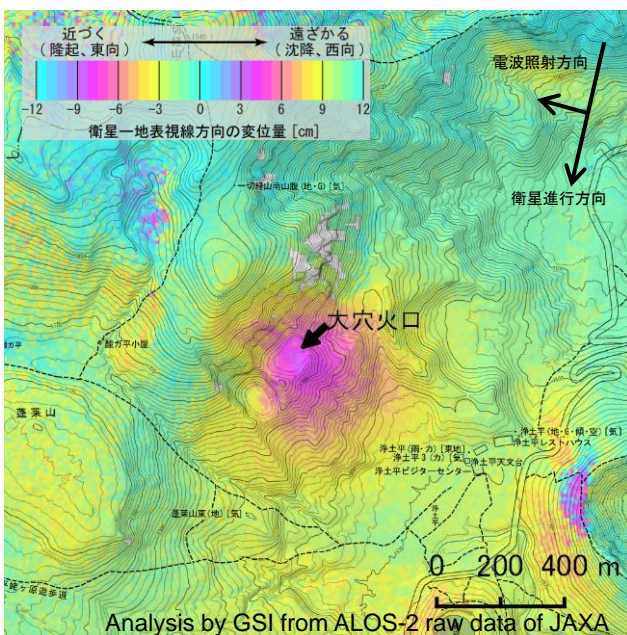


図3 2018年6月28日～2018年11月29日 11:43
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 39.0°

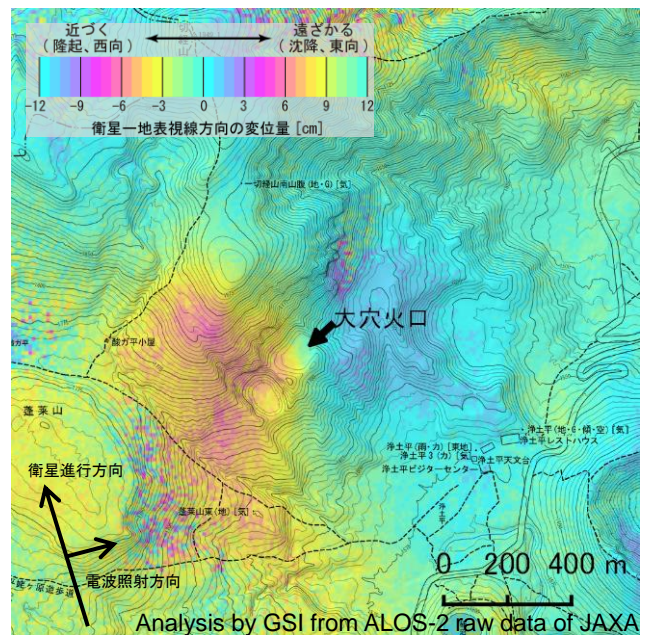


図4 2018年6月08日～2018年12月07日 23:45
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 51.5°

【2018/06/28-2018/11/29 と 2018/06/08-2018/12/07 の 2.5 次元解析結果】

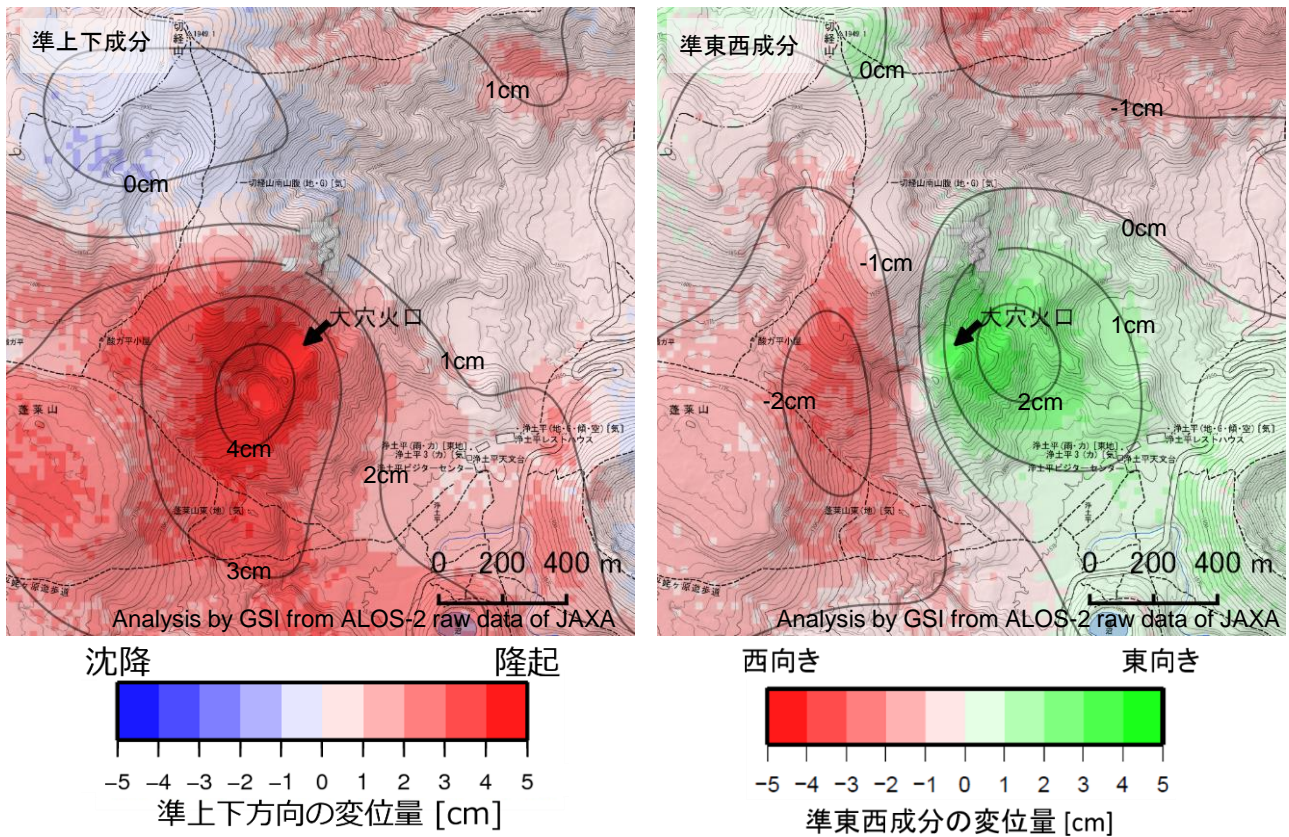


図 5 2018/06/28-2018/11/29 と 2018/06/08-2018/12/07 の 2.5 次元解析結果 左：準上下成分 右：準東西成分
準上下成分、準東西成分ともコンター間隔 1cm

※2018/11/29 と 12/07 の間に地殻変動がある場合は上の図の変動量は実際と異なります。